

メンテナンスに着目！

フレーム一体構造

カバー設置工数を低減
トータルコストの低減に寄与します。

超少スペース

XY4面へ巻取りカバーを採用し。
ストロークに対するカバースペースを
最少に抑えます。(最大ST500程度)

メンテナンス支援構造

巻取り装置カセット方式を開発しました。
交換時間を最短に抑えます。(各10分)

XY4面に巻取り式シートカバーを採用。フレーム一体構造にすることでカバー寸法を最少に抑えつつ切粉クーラント回り込み対策・メンテナンス性の改善を同時に実現しました。



特徴

新開発ハイブリッドシート

- 耐薬品性、非膨潤性に優れたフッ素系樹脂
 - 柔軟性に優れたウレタン系樹脂
- 2つの素材を最適配合、強靱なガラス系基布で編み上げました。

4面シール構造

- 上下左右4面 サンドイッチシール構造
- 前後から、シートを挟みこむことで高いシール構造を実現しました。切粉進入を防止すると共に、巻取り本耐の損傷も防ぎます。

カセット式巻取り装置の採用

10分以内の交換を目指しました。

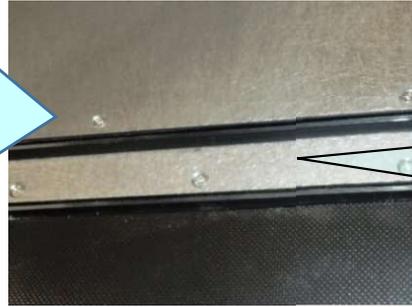
- X：前面又は側面より機械配置に対応し脱着方向を選べます。
- 簡単位置決め、調整の手間をかけません。



負荷試験

- ・シート下部切粉に浸漬状態で試験
60m/min 1.0G 動作確認済み
シール性能 確認
- ・巻取り単体クーラント連続噴霧状態可動
300万回異常無き事 動作確認済み

詳細



カバー縁取りシール構造
フレーム内側、稼動面を
しっかりシール、切粉クー
ラントの回り込みを確実に
防止します。

負荷試験

Yユニット ST500
60m/min 1.5G
フルストローク
300万サイクル動作確認済み
クーラント防潤 確認済み
バネ耐久 確認済み
シート耐性 確認済み
接触部の磨耗状況 確認済み

Y下巻取りカセット方式
カセット方式により前方
へ簡単脱着
工作機械稼動停止時間を
最少に抑えます。
(想定10分以内)



自社試験設備の紹介

XY駆動試験機

XY同時に動作試験を行なえます。
速度・加速度の設定を行なえます。

ST X:800 Y:800
速度 100m以上可能
加速度 2G以上可能



【保有試験機】

XY試験機

1台 (ボールネジ+サーボ2軸)

縦型試験機

大1台 (ボールネジ+サーボ)

中3台 (IAIロボット駆動)

横型試験機

1台 (ボールネジ+サーボ)

水平リニア試験機

1台 (リニアモーター+直線エンコーダー)

水平試験機

1台 (IAIロボット駆動)



縦型試験機

ST:1000
100m/min 1G以上可能



横型試験機

ST:1000
100m/min 1G以上可能